

みんなで支え合う地域食堂

# 松波のちやぶ台

千葉市社会福祉協議会 松波地区部会

令和6年1月27日 活動報告会資料

# 事業の概要

- 「子ども食堂」という枠にとらわれず「地域食堂」として活動する。
- 子どもから高齢者までの全世代を対象に食事を無料で提供する。
- 対象地域は松波町内と松波近隣地域とする。
- 孤立・孤食を防ぐ手助けと、栄養バランスのとれた食事の提供をする。
- 子どもが安心できる居場所づくりや子どもたちの学習格差の改善を目指す。

# 活動状況報告

●開催日時 祝日を除いた第1・第3金曜日 16：00から提供開始

●スタッフ 社協松波地区部会のメンバー10名（うち民生委員5名）  
千葉市松波町会理事2名 町内在住の有志1名  
千葉経済学園ボランティアセンターから高校生2～3名、  
大学生2～3名 （学業に支障が無い範囲で協力）

上記メンバーが各々の都合に合わせて従事通常は午前中に4名前後

16：00の開始前までに数名が交代

また開始後も4～6名で適宜交代しながら負担軽減に配慮

高校生・大学生ボランティアが大きな手助けとなっている

# 活動状況報告

## ●食事提供までのスケジュール

前日準備⇒食材購入・食材の下処理      当日⇒10:00から作業開始

## ●特に注意すべき点

食中毒の予防⇒機器材の消毒と食品の衛生管理を徹底  
煮沸消毒とアルコール消毒を適宜併用

## ●子どもの居場所作り・子どもとのかかわり

来場した子どもたちと折り紙での交流

来場した子どもたちが自ら下膳をしてくれる

## ●民生委員が配食

来場が困難な方などを対象にご自宅へ配食

# 活動状況報告

## ●利用者について

子どもから高齢者までの全世代を対象とする『地域食堂』なので  
様々な方が利用されている

- ・ご家族連れ・ママと幼児・ご高齢のお友だち同士
- ・小学生のお友だち同士・おひとりで など

また 様々な理由で松波会館まで来るのが困難なかたのために  
お持ち帰り(テイクアウト)の利用も需要が多い  
来場者数とお持ち帰り数はほぼ同じ

# 今後の予定

- 祝日を除いた 第1・第3金曜日に実施
- 子どもの学習格差の改善
  - 希望者には大学生が学習指導を実施
  - 気軽に取り組めるように簡単なドリルなどを用意する

# 付帯条件に対する取り組みについて

## 付帯条件

備品購入費の支出にあたっては、最小の経費で最大の効果が得られるよう内訳を精査し事業執行に必要な物品に充てること

備品購入については上記付帯条件に沿って購入

備品購入は以下の3点（備品購入費は2万円以上の物品を計上するとのこと）

- ・保温専用ステンレスジャー 24,547円
- ・スチーム電子レンジ 80,750円
- ・ブレンダー（bamix） 50,600円

2年目に向けて

# 『声』を大切にしていこう

## 利用者の声

- 一人暮らしだと作れないものが食べられる
- 月2回でもご飯を作らなくていい日があってうれしい  
助かる
- ちゃぶ台が生きがいの一つになった
- 家で待っている家族に持ち帰ることができて助かる

## スタッフの声

たいへんだけどやりがいを感じる

- 利用者の笑顔
- おかわりのリクエスト
- 次回デザートのリクエスト
- 利用者からの食材の寄付
- 感謝の言葉                      などなど

スタッフ同士の様々なやり取りも  
楽しい時間になっている



みんなで支え合う地域食堂  
松波のちやぶ台

一度のぞきに来ていただくと幸いです

千葉市社会福祉協議会 松波地区部会